

## 歯科・校医検診、部活生集会、PTA総会

4月から歯科検診と校医検診が行われ、5月10日の校医検診で全日程が終了しました。学校には、学校保健安全法により学校医師(久場禎三氏)、学校歯科医師(野原昭彦氏)、学校薬剤師(筋初子氏)のいわゆる学校三師という先生方が居られます。学校での保健管理に関し専門的技術的指導及びご助言を頂きました。

そして、学校三師の指導助言を受けて日常の学校全体の保健、健康等の管理を行っているのが養護教諭の普天間桂先生です。以下に桂先生の分析による本校の特徴を紹介します。

- 生徒の保健室への来室が県平均と比較して少ないが、体調が悪くても教室で無理をして保健室に来たときは早退しなければならない状態の生徒が多い。
- 健康調査の結果、意外と多愁訴(悩み)で不安定な傾向の生徒が多い。
- むし歯や歯周疾患を持っている生徒が多く、受診勧告をしてもなかなか治療につながらない。(部活動等で忙しいとの理由等)
- 日本スポーツ振興センター災害給付申請を毎月行っている。このことは生徒が部活動を頑張っていてかつ保護者が協力的であるからである。

最近の学校における養護教諭の役割は、身体的不調から心のSOSをも見抜く力も要求されています。細やかな分析と優しさの“神対応”によって、救われている生徒も多いと聞きます。また、清涼飲料水にどれくらいの砂糖が入っているのか手作りのサンプルも保健室前に展示されています。桂先生いつもありがとう。



5月6日、部活生集会がもたれました。本校の部活加入率は8割を越えます。つまりは、部活生集会といってもほぼ全体集会と称しても過言ではないでしょう。

集会の趣旨について、係の島袋邦枝先生から、運動部のインターハイ県予選に向けてと中間テスト前1週間のモチベーションアップの説明がありました。さら

に、邦枝先生の指示でソフトボール部の我如古樹君と仲村大史朗君が式台上がり全体行動訓練の指揮を行いました。「おはようございます。こんにちは。こんばんは」のあいさつ訓練では全生徒一糸乱れぬ立ち居振る舞いでグラウンドに元気な声が響き渡り、まさに圧巻！ スポーツ、文化活動そして勉強に頑張る君たちは輝けるスターだ。

5月11日、PTA総会が開かれました。体育館改築工事のため、うるま市民劇場での開催です。議長団の佐久川篤氏の進行で前年度決算、本年度予算、行事計画が承認されました。そして、新役員に山城進儀氏(会長)、増田信也氏(副会長)、小波津博美氏(副会長)、松尾奈美江氏(副会長)が決定し、新会長から前年度の石川純一会長、仲松律子副会長、比嘉彩乃副会長、名護盛徳生徒指導部長、平岩珠水文化部長に感謝状が贈呈されました。旧役員の皆様からは「卒業してもG校の応援団です」とありがたいお言葉を頂きました。

総会後は、「子どもの希望進路実現に向けて、押さえておきたいこと」として、荒木隆充氏(ベネッセコーポレーション)をお招きして進路講演会を開催しました。社会の動向からキャリア教育の重要性、そして学力の向上のための具体的方策まで微に入り細に入りの御講演でした。

今後も新役員及び会員の皆様とともに学校の発展、個々の生徒の成長のために頑張っていく所存です。よろしくお願いいたします。